



厳しい寒さもようやく終わりを告げ、ポカポカとした陽気の日も増えてきました。春休みや、進級、小学校入学を控えてワクワクとした気持ちにもなりますね。ただ、朝晩はまだ冷え込む日もありますので、服装の調整をして体調管理に気をつけましょう。

食物アレルギーってどんな病気？

【症状】

皮膚の赤み、じんましん、咳、嘔吐、息苦しい、血圧が下がる

【症状の出るタイミング】

食後～2時間

消化された後は症状が出ない。
次の日に症状がでた場合は、食物アレルギーではない可能性が高い。

【正しい診断】

- ①特定の食物でアレルギー症状
- ②血液検査・皮膚プリックテスト
- ③診断

食物アレルギーは総合的に判断されるため、血液検査で数値が出てても食物アレルギーということではない。

【予防】

◎湿疹は早めに治療する

湿疹があるお子さんは皮膚からアレルギーが侵入しやすく口から摂取する前にアレルギーを成立させてしまうため。

◎離乳食は遅らせない

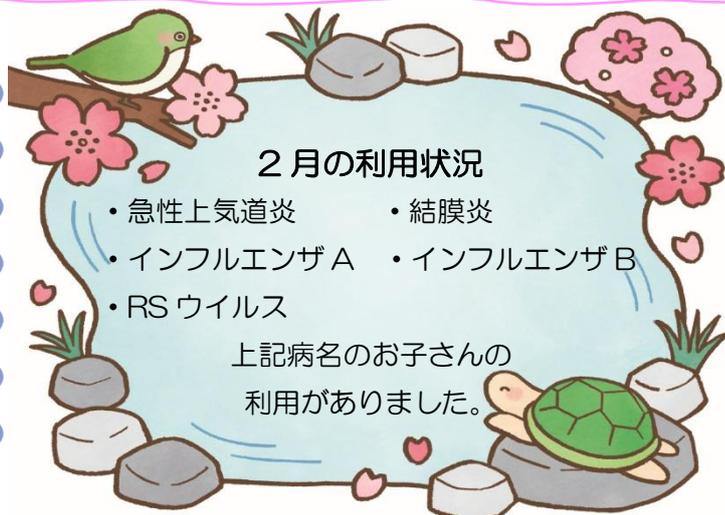
適切な時期に適切な量を取り入れることが効果的。離乳食は5～6か月が目安。鶏卵は加熱した卵黄から、小麦や乳製品も段階的に取り入れていく。
早い時期から少しずつ食べることで発症のリスクが減ったという研究結果もある。

【治るの？】

原因となる食物、発症年齢によって異なるが成長とともに自然に食物アレルギーが治ることが報告されている。学童期以降に発症、そば、ナッツ、エビ、カニに対するアレルギー症状の場合は、治りにくい傾向がある。

RS ウイルス感染症

2歳までにほぼ全員が一度はかかるといわれる感染。元気な子どもの場合、軽い風邪のような症状ですが、生後数か月までの乳児の初感染では、細気管支炎や肺炎などの重篤な症状を引き起こすことがあります。流行は秋から始まり春まで続きますので、飛沫感染や接触感染に気をつけましょう。



2月の利用状況

- ・急性上気道炎
- ・結膜炎
- ・インフルエンザA
- ・インフルエンザB
- ・RSウイルス

上記病名のお子さんの利用がありました。